

人とペットに優しい社会をめざして…“PET FRIENDLY”な新番組がスタート!

## ペット目線で、社会を考える、お散歩ラジオ番組

# 『吾輩は犬である』

9月7日(日)7:00～放送開始

TOKYO FM では、ステーションメッセージである「ヒューマンコンシャス～生命(いのち)を愛し、つながる心」の理念に基づき、人とペットに優しい社会をめざす“PET FRIENDLY”をテーマにした新番組『吾輩は犬である』を9月7日(日)7:00よりスタート致します。番組では、犬の目線で見つめた人間社会をユーモラスに描くとともに、“PET FRIENDLY”に賛同する各界の有識者、アーティストたちも続々登場。いのちを大切に育むマインドやライフスタイルをリスナーと共有して参ります。

さらに今後は、PETを愛するリスナーの皆さんとの交流イベントなど、多彩な展開を予定しています。

### ◆ペット目線で社会を考える、お散歩ラジオ番組、9/7スタート!



組の主人公は、一歳のオスの柴犬「マル」。  
飼い主のサトシは好奇心旺盛でちょっと社会派。  
毎週いろんなところに「マル」を連れていきます。

時には、ペットセラピーを実践している介護施設。  
時には、わんちゃん、ねこちゃんの譲り合い会の場所。  
時には、ドッグランにドッグカフェ…。

そしてその帰り道に、ペット愛好家の有名人にばったり出会うことも。ペットと一緒にゆえに、普段は見られない有名人の素の姿が垣間見え、リラックスしたお話が飛び出します。人間同士のそんなやりとりは、「マル」の目には、どんなふうに見えるのでしょうか?

日曜の朝7時、まるで散歩をしているような気分で、ペットと過ごす心豊かな時間をお届けする番組。「マル」の声は、ミュージカル「レ・ミゼラブル」のエポニーヌ役で注目を集める、綿引さやかがつとめます。

- 柴犬 マル(しっぽが丸くなっているから)  
1歳オス。元のご主人ことを思い出すことができない。  
いろいろ事情があって、NPO 団体に保護され、サトシに出会う。  
サトシのこと、まだ100%把握できていない。ちょっと臆病なところも。
- WEBクリエイター サトシ(37歳・男性、バツイチ・独身)  
ひよんなことで、柴犬を飼うことに。まだちょっと犬との距離感がある。



### ◆番組『吾輩は犬である』について

放送日時: 毎週日曜日 7:00～7:30 ※2014年9月7日スタート

放送局: TOKYO FM

出演者: 綿引さやか

番組ホームページ: <http://www.tfm.co.jp/wagahai>

### ◆「ヒューマンコンシャス～生命(いのち)を愛し、つながる心」について

TOKYO FM ではステーションメッセージのひとつである「ヒューマンコンシャス～生命(いのち)を愛し、つながる心」に基づいて、「子宮頸がん予防啓発プロジェクト Hellosmile」、森と共存する生き方考えるプログラム「いのちの森 voice of forest」(日曜 7:30～7:55)、東日本大震災直後の2011年4月からスタートした復興支援番組「LOVE & HOPE～ヒューマン・ケア・プロジェクト」など、様々なプロジェクトを展開しています。

